

	公表	事業所における自己評価総括表
--	----	----------------

○事業所名	放課後等デイサービスともに		
○保護者評価実施期間	令和6年 1月 10日 ～ 令和7年 2月 7日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	令和6年 1月 10日 ～ 令和6年 1月 24日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療的ケア児が安心して過ごせる環境が整っています。	・専門的なケアの提供 看護師を配置し、吸引や経管栄養などの医療的ケアに迅速に対応できる体制を整えています。 ・個別対応の充実 一人ひとりの状態や成長に合わせた支援計画を作成し、医療的ケアだけでなく発達や社会性の向上を目指しています。 ・安全で快適な環境づくり バリアフリー設計や医療機器の完備など、子どもたちが安心して過ごせる空間を提供しています。	・多職種連携の強化 医療機関や学校、福祉施設と連携し、情報共有や支援の質向上に努めます。 ・家族支援の充実 保護者向けの相談会や情報提供を行い、家庭でのケア負担を軽減できるようサポートします。 ・社会参加の促進 地域イベントへの参加や外出活動を通じて、子どもたちがさまざまな経験を積める機会を増やします。 ◎これらの取り組みを通じて、医療的ケア児が安心して通えるだけでなく、成長や社会参加を支えられる事業所を目指していきます。
2	子どもたちの個性を尊重し、臨機応変な支援を心がけています。	・子ども主体の療育 子ども自身が「やりたい」と思ったことを、自分なりの方法で挑戦できるようサポートし、成功体験を積み重ねられる環境を整えています。 ・寄り添いながらの関わり 家庭の考えを尊重し、否定することなく、一人ひとりに合った関わり方を大切にしています。 ・冷静かつ適切な対応 必要な場面ではしっかりと伝え、譲れない部分は守りながらも、子どもの気持ちに寄り添い、安心できる関係を築いています。	・支援の幅を広げる工夫 子どもの興味や特性に合わせたプログラムの充実を図り、療育の選択肢を増やします。 ・家族との連携強化 保護者と定期的に情報共有を行い、家庭と事業所が一緒に子どもの成長を支えられる体制を整えます。 ・地域とのつながりの強化 地域の活動やイベントへの参加を積極的に行い、子どもたちが社会と自然に関われる機会を増やします。 ◎子どもたちが自信を持ち、自分らしく成長できるよう、今後も支援の充実を図ってまいります。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の他の子どもとの交流機会が不足しています。	「放課後等児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会」を活動として提供できていません。	保護者の方の要望などを伺いながら、必要とされている交流の方法などを検討していきます。
2			

3			
---	--	--	--